

労福協 NEWS

2012.1 No.57

2012年 国際協同組合年を迎えて…



Co-operative enterprises build a better world

協同組合がよりよい社会を築きます



- 前文省略 -

さらに各国政府、関連国際機関及び専門機関に対し、国内及び国際協同組合組織と協力して、世界社会開発サミット、第4回世界女性会議、第2回国連人間居住会議（ハビタットII）とその5ヵ年レビュー、世界食糧サミット、第2回高齢化に関する世界会議、開発資金国際会議、持続可能な開発に関する世界首脳会議、及び2005年世界サミットの成果の実施とフォローアップにおける協同組合の役割と貢献に、とりわけ以下を行うことによって十分配慮するよう促し、

a. 社会開発目標の達成に向けた協同組合の可能性と貢献を、特に貧困の根絶、完全かつ生産的な雇用の創出、社会的統合の強化の面で存分に活用し、拡大し、

b. 貧困生活者や女性、若者、障害者、高齢者、先住民族などの脆弱層に属している人々が自由意志に基づいて協同組合に存分に参加し、その社会サービスニーズに取り組めるよう取り計らうための施策も含めて、協同組合の確立と発展を奨励し、促進し、

- 以下省略 -

写真出典：

{{Check categories|year=2009|month=June|day=23

|lang1=en|wiki1=wikipedia|article1=Rochdale_Pioneers|gallery1=1991|ncats=9

副題および本文引用：2012年を「国際協同組合年」とする国連総会宣言（JJC仮訳2009年12月18日）[2012国際協同組合年全国実行委員会ホームページより]

(社) 徳島県労働者福祉協議会

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1 わーくぴあ徳島

TEL 088-625-8387 FAX 088-625-5113

E-mail tokushima@rofuku.net URL <http://tokushimarofuku.net>

労 福 協

新年のごあいさつ



徳島県労働者福祉協議会

会 長 久 積 育 郎

2012年春!明けましておめでとうございます。

激しく変化する時代、人々の連帯による社会の“再生”を模索する中の年明けとなりました。

今、私たちはあらゆる意味で大きな転換期にいると思います。昨年3月11日に発生した東日本大震災は、巨大地震、大津波に原発事故が重なり、未曾有の大災害となり、いまなお、日本社会は深刻な状況が続いています。

千年に一度といわれる今回の大震災・大災害は、これまでの私たちの日常生活の有り様や人々の生きざま、社会のあり方の根本的な見直しについて鋭く問いかけていると思います。と同時に、私たちは、人との信頼・絆が人間社会にとって、いかに大切であったかと言うことも再認識しました。人と人の支え合い、助け合い、連帯が社会のベースであり、それが無ければ国のいかなるシステムも有効に機能しないことを改めて知りました。

おりしも、2012年は国連が定める『国際協同組合年』です。2009年12月18日に国連総会で「協同組合が、経済と社会の発展へ人びとの参加を最大限に促し、貧困の根絶に大きく寄与するものであることを認識」し、各国に協同組合の促進を求め、2012年を国際協同組合年としたのです。

世界を見れば、1%の富裕層に対する99%の人々の怒りの反乱、は昨年10月15日に世界82ヶ国951都市で格差と貧困に反対する世界連帯デモとなりました。今まさに、世界的な規模で『格差と貧困』『連帯と絆』が避けては通れない大きな社会課題となっています。

我が郷土徳島が生んだ“協同組合の父”賀川豊彦先達は、1954年にこれからの社会の道標ともなる協同組合の中心思想7箇条「利益共楽、人格経済、資本協同、非搾取、権力分散、超政党、教育中心」を残しています。まさに私たちが求める人間社会の原点でもあると思います。

2012年は『協同』が輝く社会へ向け、世界各国-日本-徳島で、様々な国際協同組合年行動が展開されます。

“孤立”から“支え合い”へ、社会的“排除”から社会的“包括”へと大きく転換をはかるため、人と人とのしっかりとした“絆と連帯に支えられた共助・共生のネットワークによる『連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会』の実現へ向け、共に大きく踏み出そうではありませんか。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

2011年度徳島県労働者福祉協議会役員名簿

役 職 名	氏 名	所 属
会 長	久 積 育 郎	常 勤
副 会 長	川 越 敏 良	徳島県共済生活協同組合
//	藤 原 学	四 国 労 働 金 庫
//	小 松 義 明	日本労働組合総連合会徳島県連合会
専務理事	藤 森 申 二	常 勤
理 事	辻 博 史	徳島県共済生活協同組合(常勤)
//	元 川 仁	徳島県勤労者福祉ネットワーク
//	国 見 聖	徳島県民間産業労働組合連合会
//	小笠原 幸 雄	徳島県高齢・退職者団体連合
//	尾 方 巧	全徳島建設労働組合
//	高 橋 徹	徳島県職員生活協同組合
//	梶 原 樹	徳島県生活労働組合連合会
//	齋 藤 英 司	日本労働組合総連合会徳島県連合会
//	新 居 良 雄	徳島労働安全衛生センター
//	東 條 恭 子	常 勤
監 事	渡 邊 一 雅	徳島県共済生活協同組合
//	郷 司 明 彦	四国労働金庫徳島営業本部
事務局次長	坂 尾 昇 二	常 勤
//	兼 松 文 子	常 勤

連 合

新年のご挨拶



日本労働組合総連合会徳島県連合会
会 長 河 村 和 男

新年明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、連合徳島の諸活動に対しましてご支援・ご協力を賜り心より感謝を申し上げます。

2012年という新しい年を迎え、連合徳島構成組織の組合員とご家族の皆様の安心と安全はもとより、全ての労働者の幸せのために山積する課題を解決するためのシステム作りに全力を挙げて取り組みます。引き続いてのご支援・ご鞭撻をお願い申し上げます。

申し遅れましたが、昨年の連合徳島第23回定期大会で前小松会長の後任として第9代目の会長に就任することになりました電機連合出身の河村です。前任者同様よろしくお願いします。

昨年を振り返れば、日本経済にとって大変厳しい年となりました。3月11日の東日本大震災に始まり、原発事故、超円高、ユーロ危機、タイの大洪水によるアジア生産拠点被害など災難続きでありました。

震災から9ヶ月強が経過し、被災地は徐々に立ち直りつつあるかにみえますが、本当の復興・再生に向けた歩みはこれからではないかと思っています。雇用と生活の再建を急ピッチで進めなければなりません。そのような中で、総額12兆円強の第三次補正予算が成立し、被災地の生活や産業の立て直しに向け施策が補強されました。政府・与党には、予算を速やかに執行し

復活への足掛かりをつかむ年、「希望の持てる年」になることを期待したいと思います。

2012年春季生活闘争は、私たちを取り巻く環境が昨年以上に厳しい中での闘争になりますが、健全な危機感を共有化しつつ、厳しさに流されことなく成長の源泉である「人財」を育てる観点を持ち「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、連合徳島のあらゆる運動・活動に取り入れていくこととします。

本年も皆様方の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げ新年のあいさつとさせていただきます。

〈連合徳島役員〉

役 職 名	氏 名	組 織 名
会 長	河 村 和 男	電 機 連 合
会 長 代 行	藤 岡 一 雄	自 治 労
副 会 長	山 下 吉 生	UIゼンセン同盟
//	吉 田 良 一	電 力 総 連
//	峰 行 一 夫	J P 労 組
//	新 居 栄 治	電 機 連 合
//	寺 西 稔	情報労連(民間大手部会)
//	宮 本 武 司	交通労連(中小部会)
//	森 本 佳 広	自 治 労 (県 職 労)
//	下 則 子	電機連合(女性委員会)
事 務 局 長	齋 藤 英 司	自 治 労
副 事 務 局 長	松 岡 嘉 征	自 治 労
//	赤 松 邦 博	私 鉄 総 連
財 政 局 長	竹 谷 公 男	農 協 労 連
中小対策本部長	平 井 敏 郎	運 輸 労 連
執 行 委 員	平 田 信 行	自 動 車 総 連
//	亀 岡 政 則	J A M
//	吉 田 耕 造	全 国 一 般
//	浦 川 英 樹	J R 連 合
//	浦 本 健 治	私 鉄 総 連
//	濱 口 賢 一	基 幹 労 連
//	福 島 正 彦	J E C 連 合
//	野 村 一 弘	国 公 総 連
//	柊 保 博	都 市 交 通
//	吉 野 泰 甲	全 水 道
//	小 原 伸 二	県 教 組
//	藤 田 晶 子	UIゼンセン同盟(女性委員会)
会 計 監 査	池 本 誠	四 国 労 金
//	後 藤 和 昭	森 林 労 連
//	大 岡 武 史	全 労 済

ろうきん

2012年の年頭によせて



四国労働金庫

理事長 足達秀夫

新年おめでとうございます。

旧年中は徳島県労福協会員の皆様方には、四国労働金庫の経営（運動）に格別のご理解とご協力を頂きありがとうございました。

昨年は3.11東日本大震災をはじめ、国内的にも国際的にも非常に不透明で不安定な一年であったように思います。

四国労働金庫に於いては、上半期の仮決算は数字上は好調に推移してきましたが、経営を取り巻く環境状況は大変厳しくなっています。特に融資面に於いては他行との激しい競争や市場性の縮小といった大きな課題に突き当たっています。

労働金庫が誕生して60余年、四国労働金庫が創設されて10年が経過。今日まで発展してきたのは“ろうきん”が皆様方に必要とされ、頼られてきた証であると確信しています。それ故に改めて労働金庫設立の意義や目的、理念を今一度思い起こして、働く人々の生活応援バンクとして「継続と改革」を進めてまいりたいと思っています。

2012年は国連が定めた「国際協同組合同年」に当たります。社会の発展等に対する協同組合の果たしてきた役割が大きな注目を集めていますが、これらに対する社会の認識はまだまだ高いとは言えません。

ろうきんと全労済では「ろうきんと全労済がめざす新たな生活者福祉」を策定し、生活者が必要とする商品・制度・サービスを提供することを目指しています。

四国労働金庫が労福協会員の皆様方に愛され、頼られ、利用される、金融機関であり続けられるよう一層の努力を積み重ねて参りたいと思っています。

今年一年、四国労働金庫に対するご愛顧をお願い申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

【徳島地区選出理事・監事】

常務理事	藤原学	(全水道德島水道労組)
理事	藤岡一雄	(自治労徳島県本部)
理事	峰行一夫	(JP 労組四国地方本部徳島連絡協議会)
理事	寺西稔	(N T T 労組四国総支部徳島分会)
監事	山下吉生	(UI ゼンセン同盟徳島県支部)

【徳島営業本部・営業店】

本部長	郷司明彦		
徳島支店長	大久保達夫	池田支店長	佐々木英志
徳島北支店長	米澤伸明	阿南支店長	奥田浩次
鴨島支店長	大西和彦		

全 労 済

助け合い、支え合う
全労済運動へ

全労済徳島県本部

本部長 川 越 敏 良

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、徳島県共済生活協同組合並びに全労済徳島県本部の運営と事業の充実・拡大に、協力団体役職員・組合員の皆さんを始め、多くの県民の方々に多大なご支援とご協力をいただきました。

心から感謝を申し上げますとともに、この一年が皆さま方にとって飛躍の年になりますことをご祈念申し上げます。

昨年は、東日本大震災を始め、台風災害など、国内外を問わず大規模な自然災害に見舞われた一年となりました。被災された皆さまに心からのお見舞いを申し上げますとともに、被災者支

援に関わられた皆さまに心からの敬意と感謝を申し上げます。

全労済は、大震災をはじめとする自然災害からの完全復旧・復興を全面的に支援して、共済金・見舞金を最後の一人までお支払いするとともに、防災・減災の視点で、「住まいと暮らしの防災・保障点検運動」を展開しております。災害に対して日頃から認識し、備えることとともに、生活再建の立場から十分な保障となっているかどうかを見直していただこうと思っています。

そして、今年が国際協同組合年であることから、「協同組合がよりよい社会を築く」立場で、全労済などの協同組合運動が社会の貧困の撲滅や格差の是正に果たす役割を改めてすべての役職員・組合員・県民にアピールし、事業の拡大を図ることが求められていると考えます。

また、命と健康、住まいやくるまなど、ライフサイクルに応じた保障設計運動を展開して、可処分所得の確保、組合員の皆さまの生活の安定に寄与するため、全労済徳島県本部の全役職員が一丸となって取り組んでまいります。

本年も皆様方の引き続いてのご支援とご指導賜りますようお願い申し上げます。

〈2011年度 県本部経営委員会 役員体制〉

役 職 名	氏 名	所 属 団 体	役 職 名	氏 名	所 属 団 体
県 本 部 長	川 越 敏 良	全 労 済 徳 島 県 本 部	経 営 委 員	森 本 佳 広	徳島県職員連合労働組合
副 本 部 長	河 村 和 男	パナソニックヘルスケア労働組合	経 営 委 員	米 里 正 行	徳島市役所職員労働組合
副 本 部 長	高 根 研 治	日清紡績労働組合	経 営 委 員	住 友 勝 次	阿波市職員労働組合
執 行 役 員	渡 邊 一 雅	全 労 済 徳 島 県 本 部	経 営 委 員	野 町 孝 英	西部地区(徳公教組)
経 営 委 員	新 居 良 雄	フ レ ッ セ	経 営 委 員	品 山 勝 利	北部地区(ジェイテクト労組)
経 営 委 員	平 井 敏 郎	徳島通運労働組合	経 営 委 員	柊 保 博	県央地区(市交通労組)
経 営 委 員	浦 本 健 治	徳島バス労働組合	経 営 委 員	濱 口 賢 一	県南地区(日本電工労組)
経 営 委 員	近 藤 久 善	徳島県高等学校教職員組合	経 営 委 員	五所尾 久美子	自治労共済県支部
経 営 委 員	坂 本 和 生	徳島県教職員団体連合会	業務検査委員長	吉 田 良 一	四国電力労働組合
経 営 委 員	森 岡 茂	四国化成徳島労働組合	業務検査委員	宮 本 武 司	四国高速運輸労働組合
経 営 委 員	松 永 勉	東邦テナックス労働組合	業務検査委員	徳 永 佳 紀	自治労徳島県本部

勤労者福祉ネットワーク

2012年ごあいさつ



(財)徳島県勤労者福祉ネットワーク

理事長 久 積 育 郎

新年あけましておめでとうございます。

皆様には新たな希望をもって新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は当財団法人の諸事業に対し、特段のご支援・ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、当財団にとって昨年は大きな節目の年でした。財団法人徳島県勤労者福祉ネットワークは1996年12月17日に公・労・使の三者構成で設立されて15周年の記念すべき年となりました。春には3月5日に多くの関係者のご参加により、15周年記念式典を開催し、秋には“子どもと子育てを応援する社会”を実現するために政府が定めた「家族の週間」の初日に当たる11月13日に3,000名を超える家族の参加で“出逢い”“助け合い”“ささえあい”をテーマに『あい♥あいフェスティバル2011』を開催することができました。

当財団は15年の歩みを経て、現在は、①6ヶ所のファミリー・サポート・センターを中心とする子育てサポート、②勤労者福祉サービスセンターによる働く者の総合福祉サポート、③生活あんしん情報と各種割引提携店満載の『くーぼん丸。』によ

る県民生活サポート、そして④きらめき縁結び応援団育成ステーション『アワマリ』による男女の出逢いと縁結びサポートなどの事業を実施しています。勤労者県民の大きな期待に応えるため、働く者の総合生活支援事業の更なる拡充に努めたいと考えています。

当財団にとって、2012年の課題は

- (1) 勤労者福祉サービスセンター事業の広域化と2万人会員体制の実現
- (2) 空白地域におけるファミリー・サポート・センターの新設による全県下の実現と県連絡会の充実
- (3) 子育てサポート事業の更なる拡充と『子育てサポート基金』の設立
- (4) きらめき縁結び応援団『アワマリ』事業の拡充
- (5) 『これからの10年』へ向けた財団の中期ビジョンの策定と公益財団法人としての認定取得などであります。

大きな転換期にある混沌とした日本社会の中で、人と人のしっかりとした“絆と連帯”に支えられた共助・共生のネットワークが今、強く求められていると思います。

その一員として徳島県内における勤労者福祉を担う唯一の財団法人として更に力強く前進を続けたいと考えています。

新年にあたりまして、皆様のご健勝・ご活躍を祈念すると共に当財団への更なるご支援・ご協力をお願い申し上げ、新年のごあいさつといたします。

〈(財)徳島県勤労者福祉ネットワーク役職員〉

2011年5月30日現在

役職名	氏名	所属	理事	近藤 宏 章	徳島県商工会議所連合会会長
理事長	久 積 育 郎	(社)徳島県労働者福祉協議会会長	//	松 浦 恭之助	徳島県商工会連合会会長
副理事長	柿 内 慎 市	徳島県経営者協会会長	//	栗飯原 一 平	徳島県中小企業団体中央会会長
//	川 越 敏 良	全労済徳島県本部理事長	//	藤 森 申 二	(社)徳島県労働者福祉協議会専務理事
//	後藤田 博	徳島県商工労働部労働雇用政策局局長	//	藤 原 学	四国労働金庫常務理事
専務理事	元 川 仁	(財)徳島県勤労者福祉ネットワーク	//	小 松 義 明	日本労働組合総連合会徳島連合会会長
理 事	岩 崎 啓 二	徳島県市長会事務局長	//	平 井 敏 郎	徳島県中小労働対策本部長
//	森 周 一	徳島県町村長会常務理事	監 事	濱 田 行 雄	徳島県経営者協会専務理事
//	兼 松 甚 志	徳島県商工労働部労働雇用政策課課長	//	東 條 恭 子	(社)徳島県労働者福祉協議会常勤理事

フレッセ

2012年
年頭のご挨拶

フレッセ執行委員長

尾方 巧

新年明けましておめでとうございます。日頃は、フレッセ活動に対しましてご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。

私たちの主な活動としては、組織拡大及び脱退者防止の取り組み、建設国保を守り育てる運動、特定健診の推進、仲間の仕事に関する講習会や情報提供などを行っています。また、労働保険、税金、法律相談、各種セミナー、レクリエーションにも取り組んでいるところです。

後継者育成対策については、国土交通省の「若年技能者人材育成事業」を活用し、大工技能者の育成に取り組んでいます。

木造住宅の耐震化については、県住宅課の受託で耐震診断の訪問サポート事業を引き続き行っています。また、徳島大学、県住宅課と連携して「耐震シェルター」の開発も行い、普及促進に努めています。県との災害協定も調印し、有事の際の「木造仮設住宅建設」について今後準備をすすめていきます。

各自治体との交渉も行っており、地元建設職人がおかれた厳しい実情を訴えながら、特にリフォーム工事に対する助成制度の創設と拡充を要請しているところです。このことにより一定の経済効果が生まれ、仲間の仕事確保にもつながります。また、県内全自治体と公契約法制定に向けた意見書を採択していることから、今後は法制定に向けた取り組みを強化していくこととしています。

今年も大変厳しい状況が続くことが予想されますが、フレッセとして県内で働く建設職人の仕事と生活を守るためにあらゆる取り組みを行っていきます。

今後ともフレッセに対しまして、皆様方のなご一層のご指導・ご協力をお願い申し上げます。年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。

〈フレッセ県本部役員名簿〉

役職名	氏名
執行委員長	尾方 巧
副執行委員長	大地 均
〃	中山 邦正
書記長	新居 良雄
書記次長	岩倉 健造
執行委員	中 敏昭
〃	森崎 繁敏
〃	秋山 威
〃	相原 隆
〃	清水 肇
〃	佐藤 一
〃	白土 義信
〃	青木 一
〃	川田 道夫
〃	川上 泰
〃	北島 哲司
〃	賀治 隆志
〃	山岡 正一
〃	立川 廣太郎
〃	青山 啓二
〃	向井 行雄
青年部長	中山 秀樹
会計監査	三浦 博
〃	多田 勲
〃	田處 泰雄

徳島県生活協同組合連合会



新年のごあいさつ

徳島県生活協同組合連合会

会長 阿部 和代

あけましておめでとうございます。

2012年国際協同組合年の年が明けました。昨年は大震災や台風と自然の驚異にさらされた一年でした。東日本大震災は千年に一度と言われる未曾有の大災害でたくさんの方が大切な人や財産を失いました。それに続く福島第一原子力発電所の事故ではふだんのくらしを取り上げられてしまった方がどれだけいるかと考えますと、今年こそは、穏やかなふだんのくらしを取り戻し、希望に繋がる大切な年にしなければと心新たにすると決まっています。

昨年、私どもは多くの県内の首長の方とお話をさせていただきました。それぞれの地域で雇用の創出や環境保護、福祉と積極的に努力をされていることをうかがい、私たちも協力して地域のお役に立てる事業や運動を展開していきたいとあらためて協同組合の役割を実感いたしました。

昨年は協同組合年を前にして、その企画として県連

で初めての生協祭りを開催し、多くの組合員、県民のみなさんにご参加いただきました。協同組合年の今年、世界は市場経済の行き詰まり、待ったなしの地球温暖化対策など私たちの前には乗り越えなければならない課題が大きく横たわっています。昨年暮れに南アフリカのダーバンで行われた気候変動枠組み条約第17回締約国会議では新枠組みの創設と京都議定書の継続が合意されました。

2012年国際協同組合年を機に社会の中で協同組合の存在をもっともっと見えるよう努力し、みなさんと力をあわせてこの徳島でお役に立てるよう努めてまいりたいと思います。本年もどうかよろしくお願いいたします。

〈徳島県生活協同組合連合会役員〉

役職名	氏名	団体名
代表理事会長	阿部 和代	生活協同組合とくしま生協
副会長	久保 修	徳島県学校生活協同組合
代表理事専務	梶原 樹	生活協同組合とくしま生協
理事	環 滋子	生活協同組合コープ自然派徳島
〃	中村 香恵子	生活協同組合コープ自然派徳島
〃	傳住 美智子	徳島健康生活協同組合
〃	工藤 豊子	徳島健康生活協同組合
〃	高橋 徹	徳島県職員生活協同組合
〃	清水 麻理子	徳島大学生生活協同組合
〃	井元 健二	牟岐東漁業協同組合
〃	川越 敏良	徳島県共済生活協同組合
〃	細川 尚光	生活協同組合とくしま生協
監事	北岡 徹	生活協同組合コープ自然派徳島
〃	仙波 光明	徳島大学生生活協同組合
〃	楠藤 義朝	徳島健康生活協同組合

徳島県高齢・退職者団体連合



年頭のごあいさつ

徳島県高齢・退職者団体連合

会長 小笠原 幸雄

新年明けましておめでとうございます。

平素は、高退連の活動に対し、ご支援、ご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

昨年3月には、東日本大震災により大津波に加え、福島第1原発の事故も重なり、行方不明も含む犠牲者は2万人近くとなる未曾有の大震災となり、大変な年となりました。改めて犠牲となられた方々に対し、心から哀悼の意を表すと共に、被災された多くの人々にここからお見舞い申し上げ、一日も早い復興により元の生活に戻る日の来ることを祈念いたします。

さて、私たち高齢者を取り巻く情勢は、日々厳しさを増しているのが現状です。徳島県の高齢化率は、28%で全国8位となっています。独り暮らし高齢者の数も増加し、無縁社会化も進行、高齢者が半数以上を占める「限界集落」が増え続け、そこに住む高齢者は交通手段もなく、買物、通勤なども、ままならぬ状況と報告されています。更に高齢者の生活を支える年金について、「社会保障

と税の一体改革」の検討の中で減額の方が検討されておりますが、社会的弱者となっている高齢者の所得を削ることよりも、行政全般の中の無駄遣い、高所得者優遇の諸措置を改め、税収を見直す努力を求めます。

本年も、私たちにとって厳しい年となりそうですが、現役の皆様のご理解を戴き乍ら、連合徳島の運動と連携し、現・退一致の活動を強めます。

労福協の益々のご発展を祈念し、高退連の活動に対し格別のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

〈徳島県高齢・退職者団体連合役員〉

役職名	氏名	組織名
会長	小笠原 幸雄	NTT労組退職者の会徳島支部協議会
副会長	宮本 剛	UIゼンセンシニア友の会徳島支部
〃	渋谷 良臣	全日本自治体退職者会徳島県本部
事務局長	山藤 正義	林野関連退職者の会徳島支部
事務局次長	坂尾 直也	四国労働金庫退職者の会
幹事	蒲生 真三	徳島県退職教職員協議会
〃	蓮池 稔哲	農林水産省徳島県退職者の会
〃	四宮 通治	全日本自治体退職者会徳島県本部
〃	湯浅 貢	徳島バス労働組合高齢者退職者会
〃	松本 隆之	たばこ退職者の会徳島地区連絡会
〃	福田 重徳	全日本自治体退職者会徳島県本部
〃	川野 靖豊	東亜合成徳島工場OB会
〃	磯田 正江	徳島県退職女性教職員協議会
〃	国見 聖	徳島造船新来島ドック徳島工場退職者の会
〃	藤田 隆良	郵政退職者会徳島地区本部
会計監査	後藤田 静子	NTT労組退職者の会徳島支部協議会
〃	橋本 保子	徳島県退職教職員協議会

NPO法人 徳島労働安全衛生センター



新年のごあいさつ

NPO法人
徳島労働安全衛生センター

理事長 新居 良雄

2012年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年は、NPO法人徳島労働安全衛生センターの活動に対し、深いご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

今年も各種事業を積極的に展開することにより安全衛生水準の一層の向上を図ってまいりたい所存であります。

当センターは労働災害や職業病を未然に防止するため、労働者の安全と健康に関する調査、相談、教育、啓発事業、衛生管理者の育成等々の活動を展開しています。

高齢労働者が多くなり、昨年1～6月に県内では労災事故が289人あり、「墜落・転落」が62人で最多。労災で亡くなった5人のうち2人が建設業で、どちらも工事現場での墜落・転落事故でした。高齢労働者に

ついては個人差があるものの、加齢に伴う心身機能の低下が現れ、これが労働災害の要因のひとつになっています。仕事や職場に関する強い不安や悩みでストレスを感じている労働者が増えています。労働者の心身にわたる健康問題も一層深刻になっています。

昨年で12回目となる『安全衛生養成講座』も7月16日から10月2日にかけて7講座を開設しました。17名の受講者があり、第一種衛生管理者国家試験(10月15日)を受験した12名が合格するという成果を上げました。今年も、労働者の安全と健康を守るため、当センターの業務運

営に対しまして、益々のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

〈2011年度役員〉

役職名	氏名
理事長	新居 良雄
副理事長	齋藤 英司
〃	藤岡 一雄
〃	吉田 良一
〃	吉田 耕造
専務理事	赤松 邦博
理事	寺西 稔
〃	平井 敏郎
〃	山下 吉生
〃	峰行 一夫
〃	松本 保博
〃	佐藤 陽一
〃	吉野 泰甲
〃	山下 直樹
〃	尾田 良明
〃	藤森 申二
監事	浦本 健治
〃	後藤 和昭

一般社団法人 徳島県就職支援機構



新年のごあいさつ

一般社団法人徳島県就職支援機構

理事長 加 林 章

新年あけましておめでとうございます。

日頃は、「一般社団法人徳島県就職支援機構」の各事業に對しまして、格別のご協力とご理解を賜り厚くお礼申し上げます。本年もどうぞよろしくご協力をお願いします。

さて、昨年3月11日、日本を襲った史上空前の東日本大震災は、津波による大災害に加え、福島第1原発事故での深刻な問題も広がり、日本中を大混乱に陥れ、いまなおさまざまな問題と影響を与えつつあります。

雇用の悪化は、震災前から続く就職氷河期の影響もあり、今後もじわじわと我々の生活を脅かすものと思われます。

こうしたなかで、当機構としましては、若年者、非正規労働者支援のために、スキルアップ事業や再就職対策事業、正規雇用者に対して社員教育事業、新卒者・在学生に対しての職業推進事業を実効力のあるものとして取り組んでいるところであります。

以下、当機構が平成23年度に実施致しております独自の自主事業、徳島県及び徳島市の委託事業、更に高齢・障害・求職者雇用支援機構等事業の具体的な内容を報告します。

1. 求職者に対しての再就職支援事業

(1) 資格取得支援事業

- ①ホームヘルパー 2級養成講座
- ②日商簿記検定3級講座
- ③パソコンMOS検定講座 (WORD、EXCEL、POWER-POINT)
- ④販売ビジネス講座

(2) 再就職支援事業

- ①ビジネスマナー講座
- ②再就職支援セミナー
- ③職業適性検査、職業相談等

(3) 離職者に対する生活就労支援を行うため各種情報の提供

2. 新卒者に対する職業教育推進事業

(1) 社会人となるための職業教育事業

- ①労働法規に関する講演会
- ②就職希望者に対して企業の求める人材等の講演会
- ③かしこい消費者になるための講演会
- ④ビジネスマナー講演会

3. 社員教育事業

- (1) 若手社員フォローアップ研修「基礎課程」事業
- (2) 「ステップアップ課程」事業
- (3) 「実践課程」事業

新しい年が明け、本年の雇用状況の見通しは未だ定かではありませんが、状況に応じてこれからも、今日まで積み重ねてきました経験に工夫を加えて歩み続けたいと思います。今後ともご支援ご鞭撻をどうぞよろしくお願い致します。

〈2011年度役員〉

役 職 名	氏 名
理 事 長	加 林 章
理 事	久 積 育 郎
//	川 越 敏 良
//	中 村 昌 宏
//	小 松 義 明
監 事	枋 谷 旭

NPO法人 壮 生



新年のごあいさつ

NPO法人壮生

理事長 中 村 昌 宏

新年あけましておめでとうございます。

昨年は千年に1度ともいわれる東日本大震災が発生し、「3.11」が全世界の人々の心に自然の脅威のすさまじさと人々の絆の大切さが深く刻まれました。約2万人の犠牲者と、広域に及ぶ被災者のことを思い浮かべますと、おめでという言葉にためらいが感じられます。

わが国は少子高齢化、国と地方財政の膨大な借金、長期にわたる経済停滞、限界集落の増加と地域コミュニティの崩壊、若者の高い失業率といったように幾多の試練に直面しております。加えてTPPへの参加に関する世論の対立、COP17への対応、沖縄における米軍基地の移設問題等の外交問題に適切な処方箋を導くことが出来ずに逡巡している現状にあります。

昨年は「国連の世界森林年」でしたが、今年は「世界協同組合年」です。森林年のキーワードはサステナブル（持続可能）、自然の再生、自然と人との共生、地球温暖化防止等

でしたが、協同組合年のキーワードは友愛、互助、利他等であり、この分野での先覚者である郷土が誇る賀川豊彦氏の多岐に亘る素晴らしい業績が思い起こされます。

ところで、私どもの「壮生」は輝くシニアライフを支援することを目指して設立いたしました。徳島労働者福祉協議会ははじめ関係団体のご協力により、高齢者健康づくりサポート事業（具体的にはメタボ対策や認知症等をテーマとした健康セミナーの開催）、高齢者ITサポート事業（具体例としてはシニアを対象としたパソコン教室の開講）、高齢者就労援助事業等を展開してまいりました。

今後、さらにシニア層のニーズに対応した事業を積極的に推進することに努めたいと考えておりますので、ご協力とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

新しき年が皆様にとりまして昇竜の如く、力強い飛躍とご健勝ご多幸の年となりますことを心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

〈2011年度役員〉

役 職 名	氏 名
理 事 長	中 村 昌 宏
副 理 事 長	橋 本 正 昭
専 務 理 事	坂 尾 直 也
理 事	宮 北 勲
//	加 林 章
//	国 見 聖
//	井 上 みち代
//	前 田 すづ子
//	村 田 知江美
監 事	松 田 勲
//	清 田 敏 弘

地域労働者福祉協議会の活動

徳島中央ライフサポートセンター(LSC)

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、徳島中央ライフサポートセンターの諸事業に格段のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当センターも設立から2年目を迎え、地域に根ざした活動として地域住民や勤労者を対象にした、「暮らしなんでも無料相談」や各種学習会、労働者福祉事業への参加などの活動に取り組んで参りました。

ライフサポートセンターの使命は、日々の暮らしに役立つ情報の提供や関係団体とのネットワークを形成し、県民、市民、地域住民誰もが利用できる、生活をサポートする地域福祉の拠点であると考えています。しかしながら、まだまだ知名度は低く、果たす役割も微力であると痛感しております。

昨年3月11日に発生した東日本大震災は、日本の政治経済、国民のくらしに大きな影響を及ぼし、私たちの生き方にも大きな変化が生じています。

これを契機として、住民相互の助け合い、支え合う共助の精神が高まることが期待され、それを生かすことができる地域福祉のネットワーク形成が望まれます。

当ライフサポートセンターも労働団体・労金・全労済・勤労者福祉ネットワークなどと連携し、勤労者や地域住民を対象にした暮らしのサポーターとしての役割を果たしていかなければなりません。

今後も、県民、市民、地域住民との結びつきを強め、地域から期待される「ワンストップサービス」の機能の充実を目指します。

今後とも格別のご支援、ご協力、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

<徳島中央ライフサポートセンター役員>

役職名	氏名	所属団体
会 長	森 本 佳 広	徳 島 地 域 代 表
副 会 長	大久保 達 夫	四 国 労 金 徳 島 支 店
〃	渡 邊 一 雅	全 労 済 徳 島 県 本 部
〃	新 居 良 雄	フ レ ッ セ
〃	元 川 仁	徳島県勤労者福祉ネットワーク
〃	佐 藤 陽 一	北 部 地 域 代 表
〃	田 北 光 広	東 部 地 域 代 表
〃	山 本 晃 司	中 部 地 域 代 表
事 務 局 長	原 崎 健 児	専 従
理 事	米 澤 伸 明	四 国 労 金 徳 島 北 支 店
〃	大 西 和 彦	四 国 労 金 鴨 島 支 店
〃	鹿 山 順 司	徳 島 地 域 代 表
〃	櫻 木 大 介	北 部 地 域 代 表
〃	上 原 徹 也	東 部 地 域 代 表
〃	住 友 伸 也	中 部 地 域 代 表
〃	坂 尾 直 也	N P O 法 人 壮 生
会 計 監 査	川 口 誠 二	徳 島 地 域 代 表
〃	作 田 龍 彦	北 部 地 域 代 表
書 記	藤 原 有 城	専 従

徳島南部ライフサポートセンター(LSC)

新年あけましておめでとうございます。

昨年は徳島南部ライフサポートセンターの諸事業に対しまして、格段のご指導・ご鞭撻を賜り厚くお礼申し上げます。本年もよろしくお願い申し上げます。

当センターは昨年6月11日設立総会を開催し、その後「暮らしのなんでも相談」の本格的展開に向けチラシの作成、広報活動及び南部LSCニュースの発行等に取り組んで参りました。

今年も、県労福協・全労済・勤労者福祉ネットワーク・労働金庫等との協賛事業はもちろん、南部LSCの主催する「イベント」の開催をはじめ地域住民との結びつきを強め地域に根ざした顔の見える事業を展開して参りますので、昨年以上に、ご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

<南部ライフサポートセンター役員>

役職名	氏名	所属団体
会 長	松 江 剛 嗣	自 治 労 阿 南 市 職 労 連
副 会 長	宮 田 義 文	J P 労 組 阿 南 分 会
〃	三 木 崇 之	日 本 電 工 労 組 徳 島 支 部
〃	奥 田 浩 次	四 国 労 働 金 庫 阿 南 支 店
〃	渡 邊 一 雅	全 労 済 徳 島 県 本 部
〃	新 居 良 雄	フ レ ッ セ
〃	元 川 仁	徳島県勤労者福祉ネットワーク
事 務 局 長	原 田 利 朗	専 従
理 事	岡 久 正 樹	紙バ連合王子新労 富岡支部
〃	蝶 子 彰 則	四 電 労 組 阿 南 火 力 支 部
〃	谷 本 修 司	倉敷紡績労組徳島支部
〃	福 長 利 浩	紙バ連合王子新労富岡支部
〃	松 村 淳	自 治 労 阿 南 市 職
〃	蒲 地 紀 幸	全 農 林 徳 島 分 会
〃	湯 浅 悦 司	自 治 労 那 賀 町 職
〃	沼 島 夏 彦	自 治 労 海 陽 町 職 労
〃	井 坂 博	全 国 一 般 柏 涛 会 支 部
〃	湯 浅 嘉 文	阿 南 農 協 労 組
〃	金 森 伸 二	J P 労 組 阿 南 分 会
〃	坂 尾 直 也	N P O 法 人 『 壮 生 』
〃	赤 松 邦 博	NPO法人徳島労働安全衛生センター
監 事	佐野本 人 史	日 本 電 工 労 組 徳 島 支 部
〃	藤 崎 真 弘	自 治 労 徳 島 県 職
書 記	吉 谷 真由美	専 従

※事務局長がライフサポートセンター所長を兼務する。

徳島西部ライフサポートセンター(LSC)

新しい年を迎えました。脱原発・震災復興に向けて繋がりましょう。

旧年中は徳島西部ライフサポートセンターの活動に対しまして、ご指導ご鞭撻をいただき厚くお礼申しあげます。本年もよろしくお願い申し上げます。

連合のモデル地協に選ばれ、ワンストップサービスの拠点として労働者福祉の向上を目指しているLSCは、各種相談業務をはじめ、県労福協関係事業、地協や労金・全労済等との共催、協賛事業、地域貢献事業等々、順調に推移出来ています。

この1年の主なことは ①ヘルパー養成講座の回を重ね、2010年6月～9月15名、12月～2011年3月14名、5月～8月11名、計40名の卒業生を送り出しました。ジョブとくしまのフォローアップをいただき、大半の方が就職し、高齢社会の中で活躍しています。

②職場間交流の「阿南地引網」「バーベキュー大会」が好評だったのを受け、今年は「新春ふれあいツアー」と銘打って、高松市牟礼町へのバスツアーを行いました。石の民俗資料館見学と牡蠣の食べ放題に40名が参加し、意義ある職場間交流になって横の繋がりを広げました。

③LSCが新事務所に移りました。LSC事務所は池田町役場の空き庁舎を借りて開設できる運びになっていましたが、直前になって横槍が入り仮事務所での

の発足になりました。それから4年。色々と物色してきましたが折り合わず、行き場を失っていました。仮事務所の時から、小松義明前連合徳島会長には多大なお世話をいただきましたが、本事務所についても小松会長の強力なご尽力により契約に至ることが出来ました。同じ敷地のNTT別館2階に堂々の看板が掛りました。

◇相談業務(2011年11月30日現在/法律相談を含む)

生活	保険金融	労働	子育て家庭	就職	その他	合計
33件	8件	7件	9件	3件	2件	62件

＜徳島西部ライフサポートセンター役員＞

役職名	氏名	職 場
会 長	大 西 茂	三好市職員労働組合連合会
副 会 長	佐々木 英 志	四国労働金庫池田支店長
〃	渡 邊 一 雅	全労済徳島県本部専務執行役員
〃	秋 山 光 夫	パナソニックヘルスケア労働組合徳島支部
事 務 局 長	金 岡 公 明	連 合 徳 島 専 従
理 事	増 田 重 雄	日本郵政グループ労働組合徳島西支部
〃	逸 見 秀 夫	阿波みよし農協職員労働組合
〃	高 田 博 之	四 国 交 通 労 働 組 合
〃	相 原 弘 志	四国電力労働組合池田支部
〃	新 居 良 雄	フ レ ッ セ
〃	小 崎 敏 史	徳島県病院局職員労働組合三好病院支部
〃	華 岡 孝 彰	徳島県職員労働組合三好支部
〃	安 丸 浩 志	徳島県職員労働組合美馬支部
〃	住 友 啓 五	美馬市職員労働組合連合会
〃	坂 口 保 了	つるぎ町職員労働組合
〃	竹 内 義 子	三好市職員労働組合連合会
〃	小 泉 勝 文	東みよし町職員労働組合
〃	野 崎 光 一	パナソニックヘルスケア労働組合徳島支部
監 事	中 川 潤 三	美馬農協職員労働組合
〃	堀 容 子	四国労働金庫労働組合徳島支部池田分会

エコキャップ推進運動

環境改善への取り組みとして行っている「エコキャップ推進運動」について -中間報告-
累計ワクチン 263.0 人分

徳島労福協では、加盟団体をはじめとする多くの方のご協力により、これまでに 210,416 個のキャップを回収し、エコキャップ推進協会へ発送いたしました。みなさまの引き続きのご協力、よろしくお願いいたします。

発送日	発送数	ポリオワクチン	CO ₂ 発生量
2008. 9. 6	1,600 個	2.0 人分	12.60 kg
2009. 6.10	1,200	1.5	9.45
2009.12.25	22,448	28.1	176.78
2010. 3.11	7,656	9.6	60.29
2010. 7.24	14,560	18.2	114.66
2010.10.13	19,600	24.5	154.35
2010.12.21	19,312	24.1	152.08
2011. 6. 3	6,040	7.6	47.57
2011. 6.10	40,400	50.5	318.15
2011. 9.30	35,800	44.8	281.93
2011.12. 8	41,800	52.3	329.18
計	210,416 個	263.0 人分	1,657.0 kg



NPO法人(内閣府認証)
エコキャップ推進協会
ECOCAP

〒231-0047 神奈川県横浜市中央区羽衣町3-63 羽衣ビル2F
TEL. 045-250-0294 FAX. 045-250-0295
http://ecocap007.com

新春お年玉
プレゼント!!

な○しこジャパン

問題 ○に当てはまるひらがな1文字をお答えください。

正解者の中から抽選で30名様に

図書券(1,000円)をプレゼントします。

応募締切日 2012年1月末日

応募方法

官製ハガキまたは用紙に解答を書いて、郵送もしくはFAX送付して下さい。その際、氏名、住所、所属を必ずお書きください。

送付先

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1

(社) 徳島県労働者福祉協議会 お年玉プレゼント係
FAX 088-625-5113 E-mail: tokushima@rofuku.net



育児日記

☆いずみちゃん(姉)。11月は『ゆとり宣言』とか七五三でとっても多忙でした。

地元のイベントではムテ吉(NHK教育テレビ「おかあさんといっしょ」)にも会えました。

☆みさきちゃん(妹)は1歳6ヶ月児の集団健診を受けました。発達検査で見事「おバカちゃん」と認定されました。体はすこぶる健康だそうです。(ふ)



いまこそ、
ろうきん。

生活の質は、ひとり一人がうから、
ひとり一人と誇りたい。

はたらく人の、生活応援バンク

R ろうきん

ろうきんイメージモデル 高城麗子

2012年
全労済徳島県本部
地域貢献助成事業 **募集**
徳島県の地域社会に貢献する活動を応援します。

応募期間 **2012年**
3/1_木 ~ 3/31_土

詳しくは全労済徳島県本部までお問い合わせください。(tel.088-625-2340)

発行 社団法人

徳島県労働者福祉協議会

徳島市昭和町3丁目35-1 (わーくぴあ徳島内)

TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113

URL <http://tokushima.rofuku.net/>

e-mail tokushima@rofuku.net

編集・発行人 久積育郎

印刷者 (有)フォトプリント白石